

# RAINBOW LINE

レインボーライン 新種牡馬

鹿毛 2013年生 安平産



©Keiba Book

ステイゴールド  
黒鹿毛 1994

\* サンデーサイレンス  
SUNDAY SILENCE  
青鹿毛 1986

ゴールデンサッシュ  
栗毛 1988

\* フレンチデピュティ  
FRENCH DEPUTY  
栗毛 1992

レーゲンボーゲン  
栗毛 2002

レインボーファスト  
栗毛 1992

ヘイロー  
HALO

ウィッシングウェル  
WISHING WELL

\* ディクタス  
DICTUS

ダイナサッシュ

デピュティミニスター  
DEPUTY MINISTER

ミッターラン  
MITTERAND

レインボーアンバー

レインボーローズ

HAIL TO REASON

COSMAH

UNDERSTANDING

MOUNTAIN FLOWER

SANCTUS

DORONIC

\* ノーザンテースト

\* ロイヤルサッシュ

VICE REGENT

MINT COPY

HOLD YOUR PEACE

LAREDO LASS

アンバーシャダイ

イーデンブルース

\* ファーストファミリー

\* プティットアミ

TURN-TO  
NOTHIRDCHANCE  
COSMIC BOMB  
ALMAHMOUD  
PROMISED LAND  
PRETTY WAYS  
MONTPARNASSE  
EDELWEISS  
FINE TOP  
SANELTA  
WORDEN  
DULZETTA  
*NORTHERN DANCER*  
LADY VICTORIA  
PRINCELY GIFT  
SASH OF HONOUR  
*NORTHERN DANCER*  
VICTORIA REGINA  
BUNTY'S FLIGHT  
SHAKNEY  
SPEAK JOHN  
BLUE MOON  
BOLD RULER  
FORTUNATE ISLE  
\* ノーザンテースト  
\* クリアアンバー  
\* マッチウォン  
スズプエ  
FIRST LANDING  
SOMETHINGROYAL  
PRINCE TAJ  
TURKHAN LAW (19)

5代までのインブリード: ノーザンテースト S4×M5, Northern Dancer S5×M5

# G1天皇賞・春&G2阪神大賞典を連勝し古馬頂点に 芝1600m~3200mで重賞を制した距離不問のオールラウンダー モーリス、キタサンブラックら超一線級と接戦を続けたトップホース ステイゴールドが残した晩年の最高傑作

RACE RECORD 産駒成績

## 1600m ~ 3200mの幅広い距離のG1で活躍

2~5歳時に22戦5勝、2着3回、3着4回  
総取得賞金:4億5046万6000円

- 優勝 **G1 天皇賞・春** (2018) 京都・芝3200m
- 優勝 **G2 阪神大賞典** (2018) 阪神・芝3000m
- 優勝 **G3 アーリントンC** (2016) 阪神・芝1600m
- 2着 **G1 菊花賞** (2016) 京都・芝3000m
- 3着 **G1 天皇賞・秋** (2017) 東京・芝2000m
- 3着 **G1 NHKマイルC** (2016) 東京・芝1600m
- 3着 **G2 札幌記念** (2016) 札幌・芝2000m



天皇賞・春(G1) 2018.4.29 京都・芝3200m・良

SIRE REFERENCE 父系

## 父は三冠馬をはじめ芝の大物産駒を多数輩出

父:ステイゴールドは日・UAE・香港で50戦7勝、JRA 賞特別賞、香港ヴァーズ-G1、日経新春杯-G2、目黒記念-G2、ドバイシーマクラシック-G2。

[代表産駒] **レインボーライン** [本馬]、**オルフェヴル** (三冠、有馬記念-G1[2回]、宝塚記念-G1)、**ゴールドシップ** (皐月賞-G1、菊花賞-G1、有馬記念-G1、宝塚記念-G1[2回]、天皇賞・春-G1)、**ドリームジャーニー** (朝日杯フューチュリティS-G1、宝塚記念-G1、有馬記念-G1)、**フェノーメノ** (天皇賞・春-G1[2回])、**ナカヤマフェスタ** (宝塚記念-G1、凱旋門賞-G12着)、**レッドリヴェール** (阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、**アドマイヤリド** (ヴィクトリアマイル-G1)、**ナカヤマナイト** (オールカマー-G2、中山記念-G2、共同通信杯-G3)、**ウインブライト** (スプリングS-G2、中山記念-G2、福島記念-G3、中山金杯-G3)、**パフォーマプロミス** (日経新春杯-G2、アルゼンチン共和国杯-G2)、**シルクメビウス** (東海S-G2、ブリーダーズゴールドC-Jpn2、ユニコーンS-G3)、**マイネレーツェル** (フィリーズレビュー-Jpn2、ローズS-Jpn2)、**オーシャンブルー** (金鯱賞-G2、中山金杯-G3)、**フェイトフルウォー** (セントライト記念-G2、京成杯-G3)。

SIRE RECORD 産駒成績

優駿スタリオンステーションで2019年から種牡馬供用。初年度産駒は2022年デビュー。

FAMILY 母系

## 半姉はG2勝ち、牝馬クラシックで上位争いを演じる

母**レーゲンボーゲン**は1勝。産駒

- レインボーライン** (牡 by ステイゴールド) [本馬]
- アニメイトバイオ** (牝 by ゼンノロブロイ) 3勝、ローズS-G2、サフラン賞、秋華賞-G12着、阪神ジュベナイルフィリーズ-Jpn12着、府中牝馬S-G22着、京王杯2歳S-Jpn22着、アネモネS-L2着、クイーンS-G33着、七夕賞-G33着、オクス-G14着。産駒
- バイオニアバイオ**:1勝、フローラS-G22着
- ホームマンフリップ** (牝 by フジキセキ) 1勝、ファンタジーS-G32着。産駒
- メイショウタイシ:2勝

- レインボーソング (牝 by ゼンノロブロイ) 3勝、ポプラ特別
- ドラゴンレジェンド (牡 by ステイゴールド) 3勝、恵山特別
- フォントロイ (牡 by ゼンノロブロイ) 3勝
- モンボーゲン (牝 by ゼンノロブロイ) 1勝
- ドウハ (牝 by ゼンノロブロイ) 1戦、北海道(公)1勝

祖母**レインボーファスト**は南関東(公)2勝。産駒

- エースインザレース**:3勝、東風S-L、マイラーズC-G23着、ききょうS-OP3着、兵庫・南関東⑩1勝、兵庫ジュニアグランプリ-Jpn3、全日本2歳優駿-Jpn12着、障害2戦、東海(公)1戦

- シルクウィザード**:5勝、安達太良S、テレビ埼玉杯、噴火湾特別、なでしこ賞、盛岡⑩1戦、ダービーグランプリ-Jpn15着、広島、東海(交)7勝、福山スプリントC、金杯2着

- サカジロオー:3勝、トキノミノルC
- スマートグリッド:3勝、高千穂特別
- アイムガーラ:1勝
- ファストクリス:1勝

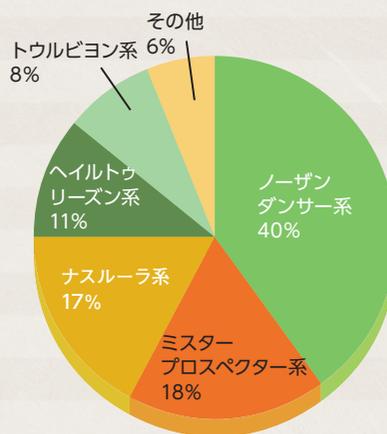
- エロス:岩手、南関東、東海(公)3勝
- レインボーサンダー:岩手(公)2勝

カジノアドミラル:兵庫、佐賀、東海(公)2勝

曾祖母**レインボーローズ**は3勝、富里特別。産駒

- セキテイリュウオー**:5勝、東京新聞杯-G3、金杯-G3、ディセンパースS-OP、同2着、若葉S-OP、天皇賞・秋-G12着(2回)、毎日王冠-G22着、エイプリルS-OP2着、宝塚記念-G14着[種牡馬]

## 父ステイゴールド産駒 勝ち鞍の母父別割合



ノーザンダンサー系は本馬の母父フレンチデビューの個別3位を筆頭に多岐にわたる。個別1位はメジロマックイーン、2位シンボリクリスエス、5位ブライアンズタイムの好相性は狙い目か。